



平成 24 年 6 月 1 日

各 位

東京都千代田区一ツ橋一丁目 1 番 1 号  
ドリームバイザー・ホールディングス株式会社  
(コード番号:3772 東証マザーズ)  
(URL <http://www.dreamvisor.com/>)  
代表者 代表取締役社長 奥山 泰  
問合せ先 ドリームバイザー 部長 柴崎 慶一朗  
電 話 番 号 03-6212-5270

## 子会社であるドリームバイザー・ファイナンシャル株式会社の解散に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 6 月 1 日開催の取締役会において、以下のとおり、当社の子会社であるドリームバイザー・ファイナンシャル株式会社（以下「ドリームバイザー・ファイナンシャル」）を平成 24 年 6 月 11 日付で解散することについて決議しましたので、お知らせいたします。

### 1. 解散の理由

当社は、平成 20 年 7 月にドリームバイザー・ファイナンシャルを当社 100%出資により設立し、準備期間を経て、ドリームバイザー・ファイナンシャルにおいて平成 21 年 7 月に F X（店頭外国為替保証金取引）と CFD（店頭有価証券関連デリバティブ取引等）のインターネット取引専門の金融商品取引業（以下「FX 事業及び CFD 事業」）を開始いたしました。が、収益基盤の確立が当初の計画より進捗が遅れ、営業収益が伸び悩む状況となり、早期における黒字化の達成が困難であると判断したことから、平成 23 年 1 月 31 日をもって FX 事業及び CFD 事業から撤退し、以後、ドリームバイザー・ファイナンシャルの事業活動を休止しておりました。

当社では、当社グループにおいて新たな事業を開始する可能性を考慮し、ドリームバイザー・ファイナンシャルを存続させておりましたが、当面の当社グループ事業の方針としてドリームバイザー・ファイナンシャルを活用する予定は無いと判断したため、ドリームバイザー・ファイナンシャルを解散することを決定いたしました。

### 2. 解散する子会社の概要

(1) 名 称	ドリームバイザー・ファイナンシャル株式会社	
(2) 所 在 地	東京都千代田区一ツ橋一丁目 1 番 1 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 奥山 泰	
(4) 事 業 内 容	平成 23 年 1 月 31 日をもって F X 事業及び CFD 事業から撤退した後は、事業活動を休止しております。	
(5) 資 本 金	245,000,000 円	
(6) 設 立 年 月 日	平成 20 年 7 月 1 日	
(7) 大株主及び持株比率	ドリームバイザー・ホールディングス株式会社 100%	
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当社は当該会社の総株主等の議決権の 100%を保有しております。
	人 的 関 係	当社の代表取締役及び社外取締役 1 名は、当該会社の代表取締役及び社外取締役を兼任しております。

	取引関係	当社は、当該会社より資金の借入れを行っております。 当該会社の解散にあたり、当該会社が当社に対して債権放棄する予定であり、当該資金の貸借関係は消滅する予定であります。
	関連当事者への該当状況	当該会社は当社の子会社であり、関連当事者に該当いたしません。

(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態

決算期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期(注1)
純資産	113百万円	28百万円	27百万円
総資産	165百万円	29百万円	28百万円
1株当たり純資産	23,168.43円	5,862.30円	5,602.35円
売上高	3百万円	4百万円	—
営業利益	△78百万円	△65百万円	△1百万円
経常利益	△78百万円	△65百万円	△0百万円
当期純利益	△78百万円	△84百万円	△1百万円
1株当たり当期純利益	△16,045.70円	△17,306.13円	△259.95円
1株当たり配当金	—	—	—

(注1)平成24年6月11日開催予定の当該会社定時株主総会に報告及び付議される予定の数値であります。

(注2)「△」は、損失を示しております。

### 3. 解散の日程

平成24年6月11日 解散決議(予定)  
平成24年9月 清算終了(予定)

### 4. 解散に伴う損失額

ドリームバイザー・ファイナンシャルの解散にあたり、ドリームバイザー・ファイナンシャルは当社に対する短期貸付金(25百万円)にかかる債権を放棄し、ドリームバイザー・ファイナンシャルにおいては債権放棄損を、当社においては債務免除益を各々計上する見込みであります。

また、当社が保有するドリームバイザー・ファイナンシャル株式会社については、出資総額245百万円に対して平成23年6月期末に217百万円の評価損を計上し、帳簿価額は27百万円であります。ドリームバイザー・ファイナンシャルの解散に伴い、平成24年6月期末においてドリームバイザー・ファイナンシャルの純資産額をもとにドリームバイザー・ファイナンシャル株式の評価を行い、関係会社株式評価損(約26百万円)を計上する見込みであります。

なお、これらの損益は単体でのみ計上されるものであり、連結においては相殺されるため、連結業績に与える影響はございません。

### 5. 今後の見通し

本件による平成24年6月期連結業績への影響は、軽微と見込まれます。

以上